

2019年10月2日
株式会社東陽テクニカ

～金融サービスのデジタル化を強かに支援する
セキュリティ対策&テスト自動化ソリューションを紹介～
国内最大の金融機関のための IT フェア「FIT2019」に出展

株式会社東陽テクニカ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：五味 勝）は、国内最大の金融機関のための IT フェア「FIT2019」に出展いたします（会期：2019年10月24日（木）～25日（金）、会場：東京国際フォーラム、ブース番号：EA19）。

パブリッククラウドの利用や加速するオープンバンキングの動きなど、デジタル化によってサービス提供の仕組みやビジネスモデルに変革が起こっている金融業界には、多層的な脆弱性対策による堅牢なセキュリティと優れた顧客体験を両立させたサービスの提供が求められています。

東陽テクニカは、「金融サービスのセキュリティ対策&テストの自動化」をテーマに、“安心・安全なアプリケーション開発”を支援する最新のセキュリティ・ソリューションと、開発の効率化・品質向上を実現する新サービスを紹介いたします。お客様が、顧客ニーズを迅速に反映した“セキュア”なデジタルサービスをタイムリーに提供できるよう、各種支援をいたします。



【 展示ソリューション 】

◎ **アプリケーション・セキュリティ・ソリューション**（イスラエル・Checkmarx 社）

◆ **コードレベルでのセキュリティ診断**

脆弱性静的解析ツール「Checkmarx CxSAST」

ソースコードに潜む脆弱性を検出し可視化することでセキュアなソフトウェア開発を支援する、セキュリティに特化した高精度で柔軟性のある静的解析ツール。Go や Swift といった最新の言語を含む 20 種類のプログラミング言語で書かれたソースコードを解析し、何百種類もの脆弱性を検出。

◆ **OSS リスクの可視化・管理**

OSS リスク管理ツール「Checkmarx CxOSA」

ソフトウェア開発において広く利用されているオープンソースソフトウェア（OSS）のリスクを可視化し、適切に管理するためのツール。世界中の OSS 情報を纏めた独自データベースで OSS ライブラリを解析し、3 つのリスク（セキュリティ上、ライセンス上、運用上のリスク）を自動で分析・可視化。可視化によって、セキュリティリスクを低減し、また、ライセンスのコンプライアンス遵守や運用リスクの制御を可能に。

◆セキュリティテストの自動化

インタラクティブアプリケーション脆弱性検査ツール「Checkmarx CxIAST」

Web アプリケーションのセキュリティテストを自動化し、脆弱性を動的かつ継続的に検出する脆弱性検査ツール。Web アプリケーションサーバーに検査エージェントを一度組み込みさえすれば、ソフトウェア開発プロセスに含まれる通常の機能テストを実行すると同時に、エージェントが Web アプリケーションの挙動を自動的に監視して脆弱性をリアルタイムに検出。“DevSecOps”をより少ないコストで実現でき、セキュリティ面も含めた高品質な Web アプリケーションの迅速なリリースが可能に。

◆最新のセキュリティ脅威・対策のオンライン学習

体験型 AppSec マイクロラーニングサービス「Codebashing」

ソフトウェア開発やウェブサイト管理に携わるセキュリティ担当者が、最新のセキュリティ脅威とその対策について、ゲーム感覚で楽しみながら学習できるオンライン学習サービス。発生しやすい脆弱性がプログラム言語別に細分化して学習コンテンツ化されていて、通常業務の中で受講者各人のペースで学習を進められる。さらに、反復演習による知識・スキルの確実な習得が可能に。

◎アプリケーション開発の効率化・品質向上・リリース高速化 (米・Perforce Software 社)

<新製品>

◆モバイルアプリ & Web アプリケーション SaaS 型テスト自動化支援サービス

モバイルテスト自動化支援サービス「Perfecto モバイル」

Web テスト自動化支援サービス「Perfecto Web」

いつでも、どこからでも利用でき、DevOps の開発スピードを損ねることなく、確実かつ継続的にテストを実施できるモバイルアプリ/Web アプリの SaaS 型テスト自動化支援サービス。テストの作成、テストの実行、クラウドベースのテストラボ、AI を利用したテスト結果のリアルタイム分析を単一プラットフォームで包括的に提供。位置情報/Touch ID/画像認識/音声認識を利用したモバイルアプリやレスポンス/プログレッシブな Web アプリなどの困難なテストシナリオも自動化。AI を利用したダッシュボードで、分析結果とテストの可否が一目で確認でき、即座に不具合修正に取り掛かれる。

【 イベント概要 】

- 名称：「FIT2019 (Financial Information Technology 2019)」(金融国際情報技術展)
- 会期：2019年10月24日(木)～25日(金) 10:00～18:00
- 場所：東京国際フォーラム ホール E・ホール B5・ホール B7・ガラス棟
- ブース番号：EA19 (ホール E B2F)
- ◆ 「FIT2019」出展案内：<https://www.toyo.co.jp/ss/seminar/detail/fit2019>
- ◇ 主催者公式サイト：<https://fit-tokyo.nikken.co.jp/#Fit>

<株式会社東陽テクニカについて>

東陽テクニカは 1953 年の創立以来、世界最高水準の“はかる”技術の提供をコアコンピタンスとし、最先端の測定機器の輸入販売と自社開発製品の提供によって、官公庁、大学ならびに企業の研究開発を支援してきました。技術分野は、情報通信、自動車計測技術、環境エネルギー、EMC（電磁両立性）試験、海洋調査、ソフトウェア開発支援、ライフサイエンスなど幅広く、米国や中国の現地法人などを通じて世界にも提供しています。また、2016～2017 年にかけて新しい 3 組織「セキュリティ&ラボカンパニー」「技術研究所」「ワン・テクノロジーズ・カンパニー」を設立。サイバーセキュリティサービスの提供、自動運転車の開発支援、AI（人工知能）を使ったデータ解析など、新しいソリューションの創造に取り組んでいます。

「“はかる”技術で未来を創る」のスローガンのもと、これからも産業界の発展と安全で環境にやさしい社会づくりに貢献してまいります。

株式会社東陽テクニカ Web サイト：<https://www.toyo.co.jp/>

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ ソフトウェア・ソリューション

TEL：03-3245-1248（直通）

E-mail：ss_sales@toyo.co.jp

- ・脆弱性静的解析ツール「Checkmarx CxSAST」：
<https://www.toyo.co.jp/ss/products/detail/checkmarx>
- ・OSS リスク管理ツール「Checkmarx CxOSA」：
<https://www.toyo.co.jp/ss/products/detail/cxosa>
- ・インタラクティブアプリケーション脆弱性検査ツール「Checkmarx CxIAST」：
<https://www.toyo.co.jp/ss/products/detail/cxiast>
- ・体験型 AppSec マイクロラーニングサービス「Codebashing」：
<https://www.toyo.co.jp/ss/products/detail/codebashing>
- ・モバイルテスト自動化支援サービス「Perfecto モバイル」：
<https://www.toyo.co.jp/ss/products/detail/perfecto-mobile>
- ・Web テスト自動化支援サービス「Perfecto Web」：
<https://www.toyo.co.jp/ss/products/detail/perfecto-web>

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。